



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第10号

令和6年(2024年)9月3日(火)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



自分史上、最高の2学期、最高の秋に！！

今年の夏休みは「暑い暑い夏休み」でした。広瀬地区は30℃以上の「真夏日」は当たり前、ほとんどが35℃以上の「猛暑日」でした。先日ニュースを見ていたら、8月15日(木)に広瀬地区が山口県の観測史上最高気温の「39℃」を記録したということを伝えていました。体温以上の気温が続く、本当に暑い夏休みでした。そんな中、学校の花壇の千日紅・サルビア・マリーゴールドは猛暑に負けずきれいに咲いています。錦中生が愛情をもって水やりや草抜きを行ったからです。ありがとうございました。

また、今年の夏休みは「熱い熱い夏休み」でもありました。パリオリンピック、熱い戦いが繰り広げられました。多くの日本人メダリストが誕生しました。男子フェンシング岩国工業出身の加納虹輝選手の活躍、すてきでした。私たち一人ひとりに心を熱くした思い出のシーンがあるのではないのでしょうか。

男子バレーボールの準々決勝対イタリア戦、あと1点取れば勝利。しかし、届かなかったあと1点。キャプテン石川祐希選手は「最高のチームだった。自分についてきてくれて感謝しかない。あと1点取れなくて申し訳ない。」言い訳をしない姿、周りに感謝する心、次のオリンピックを見据えている熱い姿勢、すてきだと感じました。

女子卓球の早田ひな選手、金メダルをめざして臨んだオリンピック、大会中に痛めた利き腕のケガ、棄権もやむを得ない状況の中での個人戦銅メダルと団体戦の銀メダル、感動しました。オリンピック、後の記者会見で彼女はロサンゼルスオリンピックに向けて次のように述べています。「パリオリンピックを通し、自分のためよりも人のためにがんばる方が好きだと改めて感じる事ができた。自分に厳しく、みなさんの期待に応えられるよう、これからがんばっていきたい。」二人とも本当に「心」が強く、応援したくなる選手です。

「ひとは、夏育つ」と言われます。錦中生もこの夏休みに「部活動」「地域行事」「学習」とひたむきにがんばってきました。きっと「心」が成長しています。

夏休みの終わりの8月26日(月)に錦ふるさとセンターで薬師寺執事長の大谷徹栄さんの講演会がありました。薬師寺というお寺は「お墓がなく、葬儀をしない」お寺ということです。薬師寺の存在意義はどこにあるのか、「心」を徹底的に鍛えるところにあるそうです。薬師寺は「心の学校」だそうです。

自分次第で「心は変えることができる」と語られていました。その大谷さんが決して使わない言葉、それが「面倒」ということでした。「面倒くさい」と思うと人の頭(面)は下を向く(倒れる)、つまり人の話を聴かないことになります。「心」を変えて、顔を上げて人の話を聴いていると、大切なことが分かってきて、どんどん面白くなるということです。

さて、錦中生、これからいよいよ2学期がスタートします。2学期は「錦体祭」「文化祭」をはじめとする学校行事や地域行事もたくさん行われます。3つの学期の中でも一番多くの行事があるのが、2学期です。

ひとは、夏育つ

ひまわりが、気づけば
人の背をこえているように
ひと夏で顔つきが
全く変わっている人がいる
動くだけでクタクタになるほど暑いのに
人は恋に落ち、スポーツに打ち込み、
仕事に燃えて、旅に出て、
夏は、1年でいちばん人間を
成長させる季節かもしれない

その2学期は、多くの農作物が実り、季節の上でも過ごしやすく、様々なことに取り組みやすい「秋」がメインの季節となります。「実りの秋」「学問の秋」「スポーツの秋」「文化の秋」「芸術の秋」などと表現される「秋」を錦中生が「自分史上、最高の2学期、最高の秋」にするために、心を変えて取り組んでいきましょう。

心を変えるために、「4C精神」を意識して生活し、「4C精神」を錦中生のスタンダードにしていきたいと思います。やればできる!君たちならできる!

- ① 「CHANCE」(チャンス) 学校生活のあらゆる場面で
- ② 「CHALLENGE」(チャレンジ) 失敗を怖がらずに 積極的・主体的に
- ③ 「CHANGE」(チェンジ) 心のもち方を変える 今までの自分ではない
- ④ 「CONTINUE」(コンティニュー) 継続は力なり

8月24日(土)はありがとうございました

8月24日(土)の「PTA 親子地域環境整備活動」にご協力いただき、大変ありがとうございました。改めて錦・美川地区の「温かさ」を感じました。

まずは保護者・地域のみなさまの除草作業への姿勢です。黙々と作業に取り組まれる、周りの状況を見て、必要な箇所に動かれる姿は、錦中生に「すてきな大人」の姿を見せてくださいました。ありがとうございました。

次に各御家庭から多くの草刈り機等の道具をご持参いただきました。また、今年は大型機械までグラウンドに導入していただき、感謝しかありません。錦中生はそのような地域の大人のすてきな姿を見えています。きっと数十年後は錦中生が未来の錦中生のために同じような行動をとるはずです。

最後に「小学生」「卒業生」が参加していました。「小学生」は錦清流小でも環境整備活動があったと思いますが、それが終わって保護者とともに錦中に来て、笑顔で作業をしていたことに感心しました。「小中連携の賜物」です。さらに「卒業生」の参加です。暑い中、面倒くさがらずに、後輩たちのために活動する姿、すてきでした。錦中生は先輩の姿をよき見本とすることでしょう。

本当に心温まる活動となりました。参加していただいた皆様には感謝しかありません。改めまして、本当にありがとうございました。

さらに、ご案内申し上げますが、9月21日(土)8時30分から「錦体祭」を開催いたします。夏休み前から「錦体祭」に向けて、子どもたちが準備を重ねてきています。子どもたちが感謝の心をもって、「ひたむきにがんばる姿」を是非、ご覧いただけたらと思います。錦中グラウンドにて、お待ちしております。

